

あす  
**みんなの地球のためにチャレンジ!**  
**カーボンニュートラルやまがた県民運動推進宣言**

私たちのふるさと山形県は、数多くの秀麗な山々、母なる最上川や日本海、ブナの天然林をはじめとする豊かな緑、清らかな水やきれいな空気など、美しく豊かな自然に恵まれています。

一方、近年、地球温暖化による気候変動は、人々に深刻な影響を及ぼし、洪水や干ばつが世界各地を襲い、日本各地でも豪雨や土砂災害が頻発・激甚化し、甚大な被害が出ています。

私たちが暮らす、この山形県も例外ではありません。

地球温暖化は、人間の活動がその原因とされています。温室効果ガスの排出量をできる限り削減したうえで、森林が吸収する量と均衡させ、実質ゼロにする「カーボンニュートラル」の実現が求められています。

私たちが暮らす、「豊かで美しい山形県」を未来に引き継いでいくために、私たちは、今、行動しなければなりません。カーボンニュートラルへの課題は多岐に渡り、その多さ、複雑さゆえに人ごとになりがちですが、自分ごととして多くの人が行動を起こせば大きな力になります。

私たち高校生は、2050年カーボンニュートラルの実現に向け、環境問題を学び、自分ごととして捉え、様々なアクションにチャレンジし、その輪を周りの人にも広げていきます。

私たち若者は、時代の担い手としての自覚と責任感を持ち、果敢な行動力で自らが先頭に立ち、カーボンニュートラルへの取組みは、我慢や負担ではなく、質の高い暮らしにつながるものと意識を変え、カーボンニュートラルアクションに積極的に取り組むとともに、学校・家庭・地域のかげはしとなり、カーボンニュートラルの実現を目指します。

私たち事業者は、経済と環境の両立の理念に立ち、県内企業が協力しながら、企業活動のあらゆる分野にカーボンニュートラルの考えを取り込み、企業・事業者の側から地球環境を創造し、新たな環境関連の事業化を図るなどにより、「グリーン成長」を実現します。

私たち行政は、気候変動に立ち向かうため、温室効果ガスの排出削減に努めるとともに、住民サービスやインフラの整備などに脱炭素の視点を取り入れ、気候変動対策に関する緩和策と適応策に総合的に取り組み、「ゼロカーボンやまがた 2050」の実現を図ります。

私たちは、みんなの明日のため、地球のため、相互に連携・協働しながら、総力を結集し、一丸となって「ゼロカーボンやまがた 2050」の実現に向け取り組むことを、ここに宣言します。

令和4年5月31日

カーボンニュートラルやまがた県民運動推進会議